医療放射線の適正管理に関する研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 業務に必要な放射線に関する知識が説明できる。	Ⅰ 基礎となる放射線の知識 1 放射線生物学 2 遠隔教育振り返り	 副主任 主任・副主任		 B 1.5	 A 1.5
2. 医療放射線安全対策の動向が説明できる。	Ⅱ 医療放射線の安全対策 1 核医学と密封小線源の管理 2 放射線治療の品質管理 3 放射線障害防止法と放射線管理 4 医療法	 外来講師 外来講師 外来講師 外来講師		 A 3 A 1.5 A 1.5	 A 1.5
3. 医療放射線に関する事前安全評価の基本的な評価ができる。	Ⅲ 実践的な業務能力養成 1. 放射線安全評価法 医療施設の放射線安全評価 2 事例研究 3 研修のまとめ	 主任・副主任 外来講師・主任・副主任 主任・副主任		 A 1.5 B 3 B 1.5	 C 1.5 B 1.5
4. 改正医療法施行規則など関連法令の現場への適用について説明できる。	Ⅳ 診療用放射線の安全利用 1 立入検査の実際	 外来講師		A 1.5 A 2	
			小計	17.0	6
時間数 集合	A 0.0 B 0.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0			合計	23.0
時間数 オンライン	A 11.0 B 6.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0				
時間数 遠隔	A 3.0 B 1.5 C 1.5 D 0.0 E 0.0				

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）